

# 日本社会分析学会ニューズレター

2019年2号 [2019年6月20日発行]

発行：日本社会分析学会事務局  
〒753-8511 山口市吉田1677-1  
山口大学人文学部 桑畑研究室内  
編集責任者：桑畑 洋一郎(事務局長)

Tel:083-933-5242(研究室直通)  
E-mail: sasa@jsasa.org  
ホームページ: <http://jsasa.org/>  
郵便振替口座:01740-0-49579  
(名義)日本社会分析学会

※2019年版名簿を同封いたします。記載事項に誤りがあった場合や、変更が生じた場合は事務局までご連絡ください。

※第137回例会プログラムをお届けします。皆さま奮ってご参加ください。

※7月27日(土)例会前に**理事会**を開催します。次の方々をご出席ください(敬称略)。

[会長・理事] 三隅、稲月、加来、高野、辻、徳野、山本(努)、[監査] 山下(亜)、益田  
理事会のご出欠、お弁当の要・不要を7月10日までに、メールで事務局にお知らせください。

## ●第137回研究例会のご案内

### 歓迎の言葉

—社会分析学会との関わりでの私の熊大をめぐって—

山本努(熊本大学文学部)

熊本大学にどうぞ皆さまおいで下さい。熊大の前身は旧制の五高(第五高等学校)です。社会分析学会(前身の九大社会学会も含めて)の会員では、五高といえば、近沢敬一先生と山本陽三先生です。近沢先生は『自殺の研究』(1972年)などの著者、山本陽三先生は『農の哲学』(1981年)などの著者であります。

近沢先生は五高の理科、山本先生は文科のご出身のはずです。両先生の学的なお仕事は私よりも、他に語るべき適格な方がおられますが、私も両先生のお仕事には、常に啓発されてきました。

また、熊大といえば、教育学部におられた中村正夫先生(九州大学教養部名誉教授)と、熊大のご出身の羽江忠彦先生(熊本学園大学名誉教授)です。両先生は被差別部落研究など、多くのお仕事をなされました。両先生のお人柄(ご研究もですが)は私には強い印象を残しています。両先生とも実に飄々とされた、雰囲気はまったく異なりますが、独特の「軽み」(もちろんこれはいい意味で使っています)をお持ちの先生でした。中村先生は阿川弘之の小説『雲の墓標』にご自分が出て来るといわれてましたが、たしかにNという好人物が出てきます。

この四人の先生方を思い出すのが、私の社会分析学会との関わりでの熊大です。今日の社会分析学会の研究にも多くの影響を与えていると思います。

さて、これらの先輩に比して、今の熊大は、まず、熊本大学文学部名誉教授の徳野貞雄会員(農村社会学)。ついで、文学部教授の牧野厚史会員(環境社会学)、法学部教授の矢原隆行会員(紛争解決学)。さらに、下関市大准教授の松本貴文会員(農村社会学)と同特任教員の福本純子会員(環境社会学)です。加えて、私、山本(地域社会学)です。また、紙幅の関係でお名前はここでは記せませんが、数名の熊大卒業生、大学院生もおりますので、皆さまどうぞお見知りおき下さい。一同、皆さまのご参加を楽しみにお待ちしております。

★ 第 137 回 日本社会分析学会例会プログラム★

日程：2019年7月27日（土）～7月28日（日）

会場：熊本大学（〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号）

報告会場：文法学部本館1階A3教室

※持ち時間はSの場合30分(報告20分:質疑10分)、Lの場合60分(報告30分:質疑30分)が標準です。レジュメや資料は35部程度ご準備ください。報告にてプロジェクターが使えます。

7月27日(土)

理事会 12:00～13:00

開 会 13:20

自由報告部会 I (13:20～14:50)

1. 「中山間地域の医師不足解消に期待される医学部「地域枠」について—広島県での制度運用を事例に」(S)  
塚本 直巳（広島県地域保健医療推進機構）
2. 「高齢女性の住居に対する意味付けとその相続」(S)  
入江 彩夏（九州大学大学院）
3. 「超巨大開発における家族の選択—中国三峡ダム建設による移住者の家郷への帰還を事例に」(S)  
杜 安然（熊本大学大学院）

=Coffee Break(10分)=

自由報告部会 II (15:00～16:30)

1. 「Positioning migrant acculturation in social, political and economic context of inter-group relationships and interactions」(S)  
Myagmarjargal Purev（九州大学大学院）
2. 「コミュニティ複合の着想」(S)  
三隅 一人（九州大学）
3. 「学校に行き直す高校中退者」(S)  
三代 陽介（熊本大学）

=Coffee Break(10分)=

総会(役員選挙)(16:40～17:40)

懇親会(18:00～20:00) (会費：有職者 4,000 円、有職者以外 3,000 円)

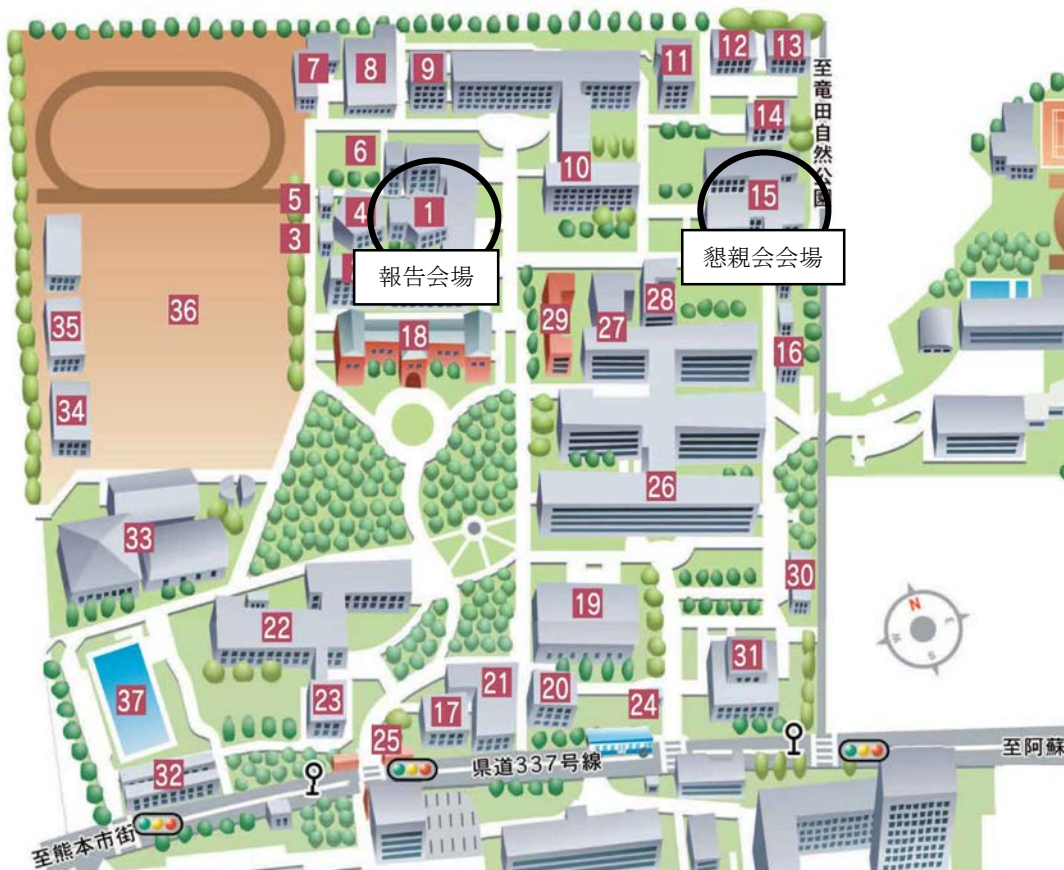
7月28日(日)

自由報告部会 III (10:00～12:00)

1. 「ターゲットとなる子ども—幼児雑誌の付録の分析より」(S)  
桑畑 洋一郎（山口大学）
2. 「複業とコミュニティ—ドイツ農村の事例から」(S)  
松本 貴文（下関市立大学）
3. 「小津安二郎作品に見る戦後・高度成長期の社会—家族・感情の表出・生活空間の拡大に関する社会学的考察」(L)  
叶堂 隆三（下関市立大学）

閉会 12:00

## ●会場までの交通案内



報告会場は地図の1の建物（黒髪北地区キャンパス文法学部本館）の1階A3講義室です。  
懇親会は15の「くすのき会館」です。

・JR 熊本駅から…「市電+産交バス」をおすすめします。乗り継ぎの待ち時間含めて、1時間みておけばやや余裕があると思います。

経路：市電の健軍行きに乗車し「水道町」で下車。産交バスへ乗換。

水道町バス停より、楠団地、武蔵ヶ丘等（子飼橋経由）「熊本大学前」下車。

（\*上記の地図の熊本市街方面から25のところのバス停に着きます。「赤門」ありますので、そこからお入り下さい。）

## ●宿泊

上通・下通周辺（上記の市電「水道町」駅近く）にホテルが多数ございます。また、熊本駅周辺にもホテルがございます。

※事務局より

2019年版名簿をお送りします。修正等の必要がある場合は事務局までお申し付け下さい。

